

1 日

法人（事業所）理念		親も子どもも共に育っていくための空間づくり、そして、男・女・大人・子ども・高齢者・障がいのあるなしにかかわらず人が自分らしく育っていくための企画をしていく。								
支援方針		安心できる環境のもとで、しっかり身体を動かし、いろいろな感覚を育みます。 小集団での活動や大人との関りを通して、周りの人や物への興味を広げ、成長を促します。								
営業時間		9 時	30 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活リズムを整える。 身辺自立に向けての練習（靴、靴下、衣服の着脱、手洗い、トイレトレーニング、荷物の整理・準備、片付け等）をする。								
	運動・感覚	散歩、公園での遊具遊び 室内遊具、サーキット運動、ボール遊び イスに座っての集まり、描画等の活動								
	認知・行動	遊びを通して、視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用し、情報を得て、行動につなげられるようにする。 おもちゃでの遊びや、保育士との関わりを通して、数量、形、大小、色などの理解をうながす。								
	言語 コミュニケーション	保育士との密な関りを通して、コミュニケーションの楽しさを知り、気持ちを伝える方法を学ぶ。 絵本の読み聞かせ等を通して、言葉への興味を広げ、模倣を促し、意味理解につなげる。								
	人間関係 社会性	安心して過ごせる環境を整え、保育士との密な関わりを通して、信頼関係を築き、落ち着いて過ごせるようにします。 保育士や友だちの動きを模倣したり、共にいろいろな遊びを発展させる中で、社会性を育みます。 小集団での活動を経験し、より大きな集団にも参加できるようにします。								
家族支援		生活リズムを整え、ご家族が安定した生活を送れるようにします。 お子様の発達や成長について相談援助を行います。						移行支援	関係機関と連携を取り、支援します。	
地域支援・地域連携		こども園、学校、他事業所等と連携して支援します。						職員の質の向上	事業所内研修、外部研修などを行います。 スタッフ会議で支援の振り返り、支援の質の向上を図ります。	
主な行事等		春と秋に家族参加のイベントを開催（春は親子パン作り、秋は芸術鑑賞等） 節分、七夕、クリスマス等、季節に応じた活動								